

レッド・ティアーズ (2011)

メディア 映画
ジャンル アクション サスペンス ホラー
製作国 日本
色彩 Color
時間 87分
初公開日 2012/04/07
公開情報 倉田プロモーション
映倫 R15+

【キャッチコピー】
愛と復讐の最終血戦！

【解説】
日本のみならずアジアを股に掛けて活躍してきたアクション俳優・倉田保昭の映画出演100本目を記念するエンタテインメント・サスペンス・アクション。猟奇殺人事件を追う刑事を待ち受ける驚愕の真相を、特殊造形に「片腕マシンガール」「東京残酷警察」の西村喜廣を迎えたハードなスプラッタ演出とともに描き出す。共演は加藤夏希、石垣佑磨。監督は「ハード・リベンジ、ミリー」の辻本貴則。連続する猟奇殺人事件の捜査に当たる刑事・野島鉄雄は、被害者と一緒にいた女性・紗代子を調べていく中で次第に心奪われていく。やがてひょんなことからその紗代子と知り合い、2人の交際が始まる。そんな中、鉄雄の先輩刑事で極秘任務に当たる三島が、紗代子の前に現われる。

【クレジット】
監督 辻本貴則
アクション監督 浅井宏樹
製作 倉田保昭 Yasuaki Kurata
堀内政
企画 倉田保昭 Yasuaki Kurata
堀内政
脚本 辻本貴則
米川栄一
撮影 辻本貴則
音楽 吉田光
特殊造型監修 西村喜廣
出演 加藤夏希 御手洗 紗代子
石垣佑磨 野島 鉄雄
倉田保昭 Yasuaki Kurata 三島 巖次郎
山口果林
森田彩華
中村浩二
永井正浩